

形質変更時要届出区域台帳

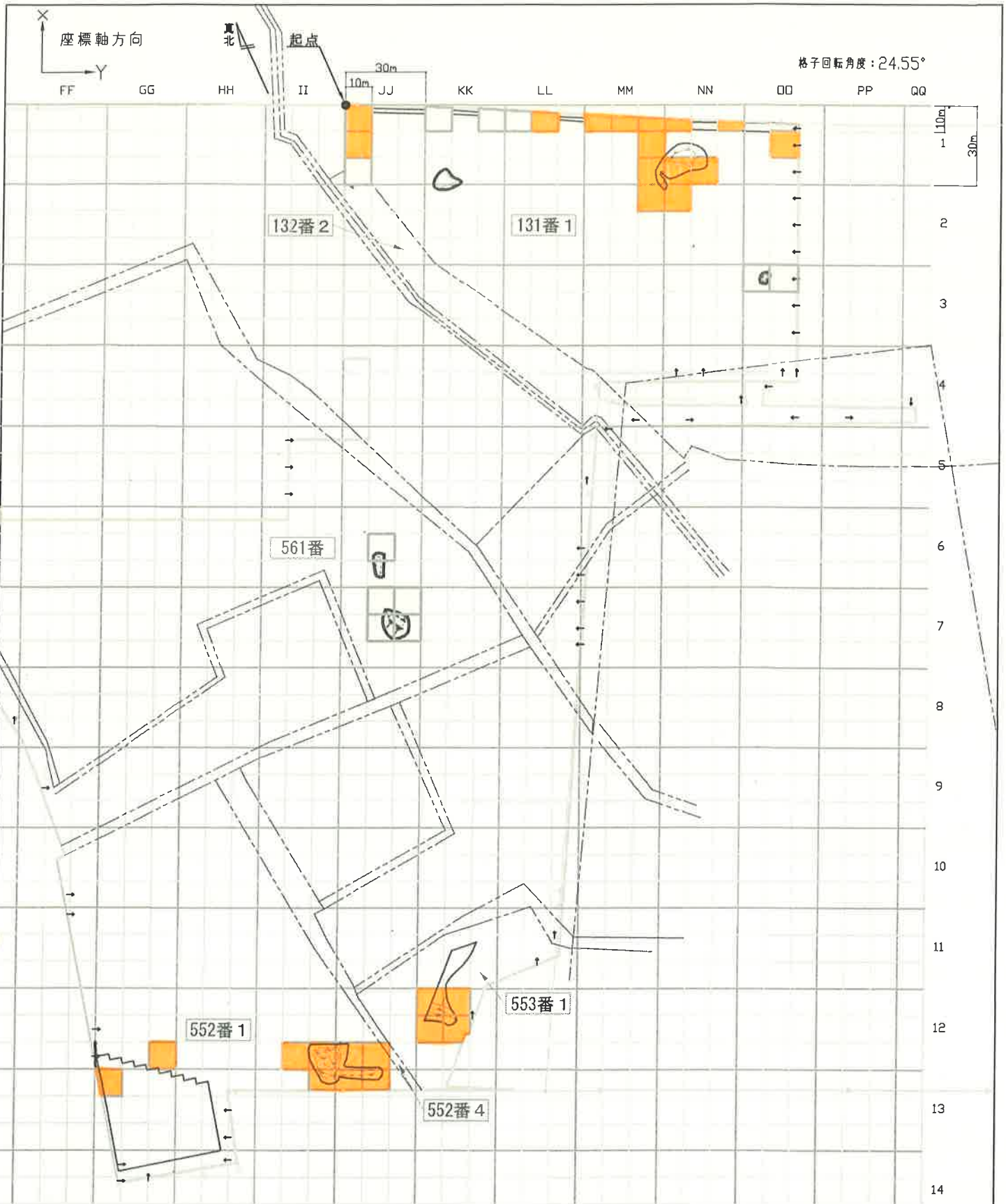
栃木県

整理番号	令-1-3	指定年月日・指定番号	令和2(2020)年1月24日 形-19	所在地	小山市城東四丁目131番1外3筆の各一部	
調製・訂正年月日	令和2(2020)年1月24日調製					
形質変更時要届出区域の概況	工場跡地			面積	2,432.28 m ²	
法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨	-					
最大形質変更深さより1メートルを超える深さの位置について試料採取等の対象としなかつた土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨、当該試料採取等の対象としなかつた深さの位置及び特定有害物質の種類	-					
土壤汚染のおそれの把握等、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨及び当該省略の理由	-					
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時要届出区域にあつては、その旨及び当該汚染の除去等の措置	原位置不溶化の措置が講じられたことにより、要措置区域が解除され、改めて指定された形質変更時要届出区域である。					
第58条第5項第10号から第13号までに該当する区域にあつては、その旨	-					
形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称
	平成27(2015)年 12月1日	ふっ素及びその化合物		含有量基準・ <u>溶出量基準</u> ・第二溶出量基準		富士通クオリティ・ラボ・環境センター(株)
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類	実施者	土壤搬出	汚染土壤の処理方法
	平成28(2016)年 8月22日	平成29(2017) 年9月2日	原位置不溶化又は掘削除去	(株)大林組	<u>有</u> ・無	セメント再資源化 ・不溶化
					有・無	
					有・無	
					有・無	

備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 「形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態」については、土壤その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

格子回転角度: 24.55°



<ul style="list-style-type: none"> — : 調査対象範囲 → : 単位区画統合記号 --- : 筆界 □ : 地番(栃木県小山市城東四丁目) □ : 	<ul style="list-style-type: none"> □ : 形質変更時要届出区域 (11区画) 指定番号 形-10 □ : 形質変更時要届出区域 (28区画) 指定番号 形-19 	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><th colspan="3">A</th></tr> <tr><td>AI-1</td><td>AI-2</td><td>AI-3</td></tr> <tr><td>AI-4</td><td>AI-5</td><td>AI-6</td></tr> <tr><td>AI-7</td><td>AI-8</td><td>AI-9</td></tr> </table>	A			AI-1	AI-2	AI-3	AI-4	AI-5	AI-6	AI-7	AI-8	AI-9	<p>30m格子内の 単位区画枝番</p>
A															
AI-1	AI-2	AI-3													
AI-4	AI-5	AI-6													
AI-7	AI-8	AI-9													

形質変更時要届出区域図
(ふっ素及びその化合物(土壤溶出量))

縮尺
1 : 2000 (A4)

表 4.1-1 対象地のエリアごとに適用する措置一覧表

項目	エリア名称			
	浸透貯留槽部以外			浸透貯留槽部
	北側	中央	南側	
区域位置図				
適用する措置	<p>① 原位置不溶化 基本的に該当するエリアのすべての要措置区域に適用する</p> <p>② 掘削除去 一部の単位区画 (M1-6、M1-9、N1-7、N1-8) に適用する。</p>	<p>土地の形質の変更なし</p>	<p>① 原位置不溶化 基本的に該当するエリアのすべての要措置区域に適用する。</p> <p>② 掘削除去 一部の単位区画 (K12-1、K12-2、K12-4、K12-5、I12-9、I13-3、J12-7、J12-8、J13-1、J13-2) に適用する。</p>	<p>① 原位置不溶化 基本的に該当するエリアのすべての要措置区域に適用する措置</p> <p>② 掘削除去 原位置不溶化が適正の行われたことを 100m³ ごとに深さ 1m から基準不適合土壌のある深さまでの 1m ごとの土壌を採取し、基準に適合していること確認した後、浸透貯留槽を構築する目的で掘削除去を行う。</p>

区画名	採取標高 (m)	施工 次数	ふっ素及びその化合物 土壌溶出量(mg/l) (※基準値0.8 mg/l)		計量証明書 番号
			法第4条 詳細調査	不溶化後	
GG12-7	38.40	1	3.4	0.32	28598-18
	38.40	1	4.1	0.38	28598-14
GG12-8	37.40	1	4.8	0.39	28598-15
	38.40	1	1.3	0.31	28598-28
GG12-9	37.40	1	-	0.37	28598-29
	38.40	1	5.2	0.29	28598-10
GG13-1	37.10	1	15.0	0.27	28598-11
	38.40	1	4.8	0.37	28598-25
GG13-2	37.40	1	-	0.47	28598-26
	38.30	1	4.6	0.55	28598-34
GG13-3	38.40	1	1.0	0.32	28598-47
GG13-4	38.40	1	1.0	0.32	28598-47
GG13-5	38.50	1	1.8	0.44	28598-19
	37.30	1	5.1	0.50	28598-12
GG13-6	38.30	1	3.7	0.45	28598-30
	37.30	1	-	0.46	28598-31
GG13-7	38.60	1	2.1	0.36	28598-20
GG13-9	38.30	1	0.92	0.54	28598-21
GG14-2	38.40	1	7.5	0.34	28598-22
HH13-2	38.20	1	0.93	0.88	28598-35
		2		0.33	28598-44
HH13-4	38.20	1	3.7	0.55	28598-32
HH13-5	38.10	1	10.0	0.33	28598-33
HH13-7	38.20	1	2.6	0.43	28598-16
HH13-8	38.10	1	1.6	0.50	28598-23
HH14-1	38.20	1	3.1	0.42	28598-24
HH14-2	38.10	1	2.7	0.54	28598-17
II12-8	38.20	1	8.8	0.65	28598-41
	37.20	1	-	0.61	28598-42
II12-9	38.20	1	-	0.37	28717-1
	36.50	1	1.8	0.18	28717-2
II13-3	38.20	1	-	0.55	28598-36
	37.30	1	1.1	0.45	28598-37
JJ1-1	39.60	1	1.0	0.26	28515-1
	38.60	1	0.92	0.33	28515-2
JJ1-4	39.60	1	1.7	0.33	28621-4
	38.60	1	-	0.39	28621-5
	37.60	1	-	0.36	28621-6
JJ12-7	38.20	1	-	1.7	28717-3
		2		0.18	28820-1
	36.70	1	1.3	1.7	28717-4
		2		0.17	28820-2
	36.20	1	0.84	0.25	28717-5
		2		0.16	28820-3
JJ12-8	38.20	1	1.9	0.61	28598-43
JJ13-1	38.20	1	-	0.56	28598-38
	37.50	1	1.8	0.58	28598-39
JJ13-2	37.70	1	10.0	0.57	28598-40
KK12-1	38.70	1	1.4	0.68	28717-6
	37.70	1	-	0.74	28717-7
	36.50	1	3.8	0.43	28717-8
KK12-2	38.60	1	1.5	0.98	28717-9
		2		0.16	28820-4
	37.60	1	-	0.20	28717-10
		2		0.18	28820-5
	36.60	1	-	0.25	28717-11
		2		0.13	28820-6

区画名	採取標高 (m)	施工 次数	ふっ素及びその化合物 土壌溶出量(mg/l) (※基準値0.8 mg/l)		計量証明書 番号
			法第4条 詳細調査	不溶化後	
KK12-2	35.60	1	-	0.34	28717-12
		2		<0.1	28820-7
	34.60	1	-	0.30	28717-13
		2		<0.1	28820-8
	33.80	1	1.1	1.8	28717-14
		2		<0.1	28820-9
KK12-4	38.80	1	-	0.63	28820-10
	37.00	1	1.5	0.35	28820-11
	36.60	1	1.6	0.27	28820-12
	35.60	1	1.1	0.49	28820-13
KK12-5	38.70	1	1.5	0.34	28820-14
	37.70	1	-	0.36	28820-15
	36.70	1	-	0.30	28820-16
LL1-2	39.40	1	1.7	0.27	28621-7
	38.40	1	1.2	0.27	28621-8
MM1-1	39.50	1	1.2	0.27	28598-1
MM1-2	39.60	1	3.9	0.25	28621-9
	38.50	1	6.3	0.30	28621-10
MM1-3	39.60	1	-	0.36	28621-11
	38.40	1	2.2	0.28	28621-12
MM1-6	39.60	1	-	0.44	28621-13
	38.60	1	-	0.31	28621-14
	37.60	1	-	0.21	28621-15
	36.90	1	1.1	0.21	28621-16
MM1-9	39.60	1	-	0.20	28621-17
	38.60	1	-	0.30	28621-18
	37.60	1	-	0.24	28621-19
	36.60	1	-	0.25	28621-20
MM2-3	39.50	1	7.4	0.35	28621-21
	38.50	1	-	0.27	28621-22
	37.50	1	-	0.36	28621-23
	36.50	1	5.1	0.32	28621-24
	35.50	1	-	0.14	28621-25
NN1-1	39.70	1	1.2	0.32	28598-27
NN1-3	39.50	1	1.0	0.34	28598-3
NN1-7	39.60	1	-	0.25	28621-26
	38.60	1	-	0.23	28621-27
	37.60	1	-	0.23	28621-28
	36.60	1	1.9	0.20	28621-29
	35.60	1	0.91	0.19	28621-30
NN1-8	39.60	1	-	0.38	28621-31
	38.60	1	-	0.40	28621-32
	37.60	1	-	0.40	28621-33
NN2-1	39.60	1	-	0.33	28621-34
	38.80	1	-	0.31	28621-35
	37.80	1	-	0.33	28621-36
	36.70	1	2.6	0.20	28621-37
OO1-5	39.50	1	1.0	1.1	28621-38
		2		0.22	28621-41
	38.50	1	0.76	0.46	28621-39
		2		0.23	28621-42
	37.60	1	3.2	0.41	28621-40
		2		0.30	28621-43

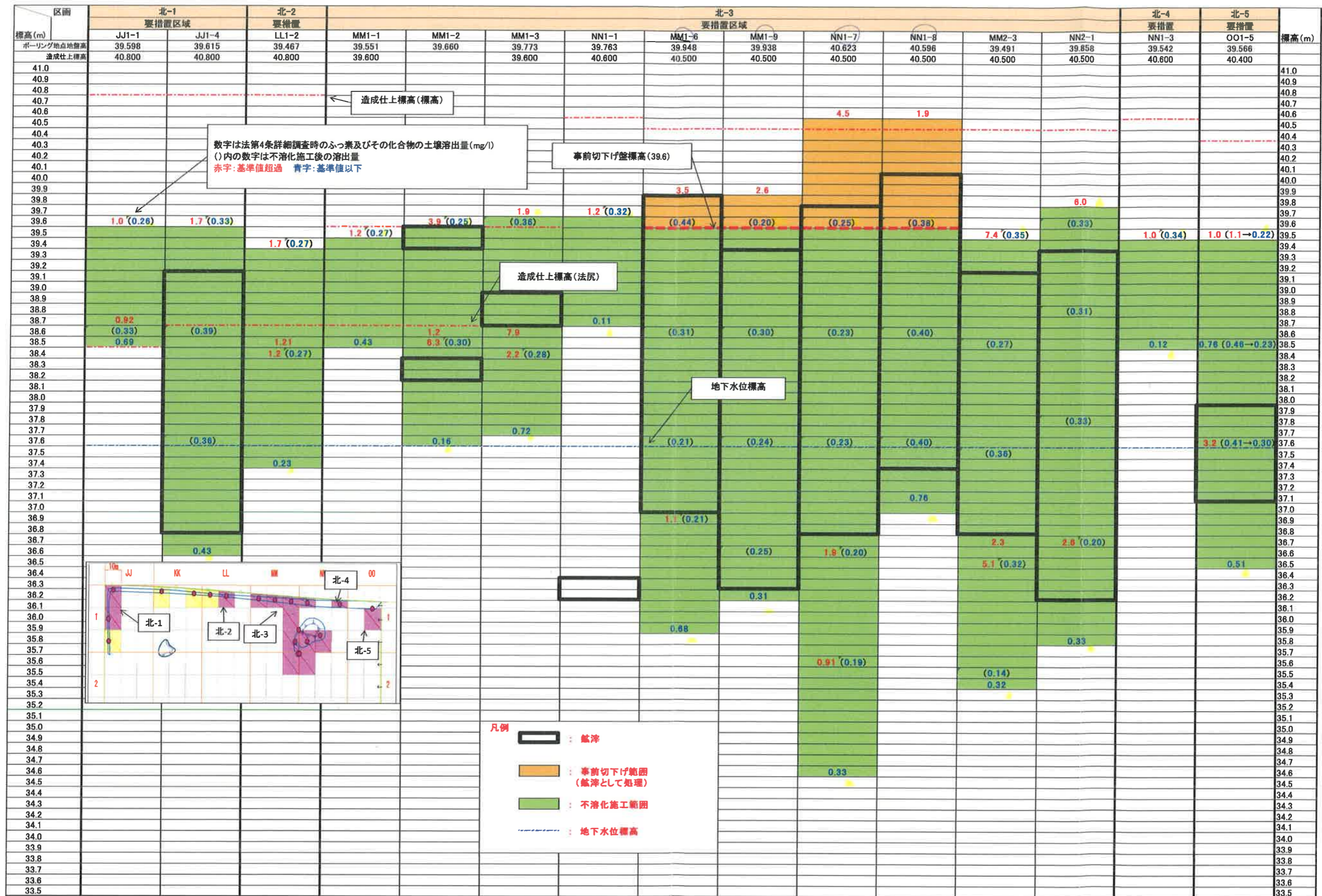


図 3.1-2 原位置不溶化深度(北側)

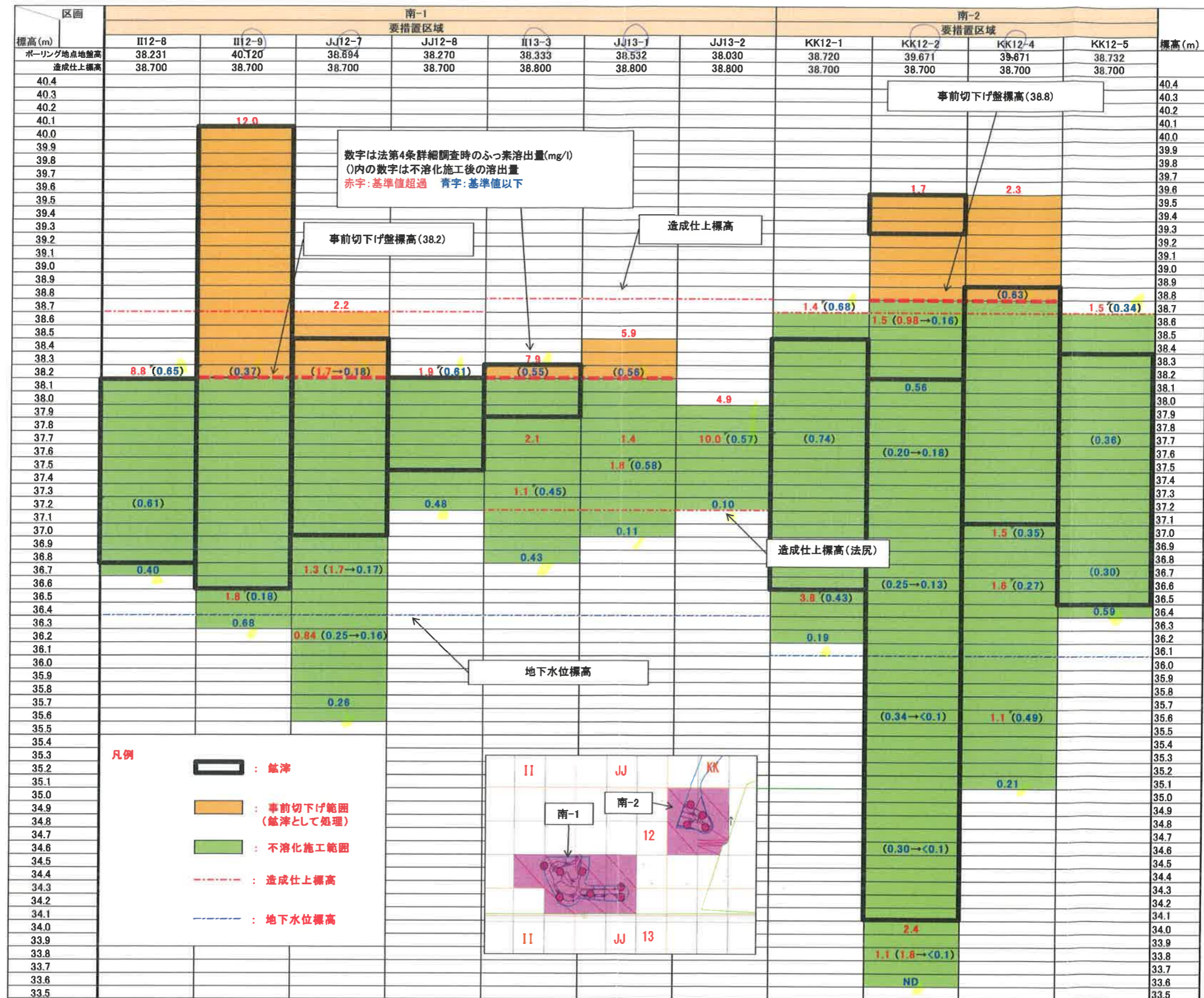


図 3.1-3 原位置不溶化深度(南側)

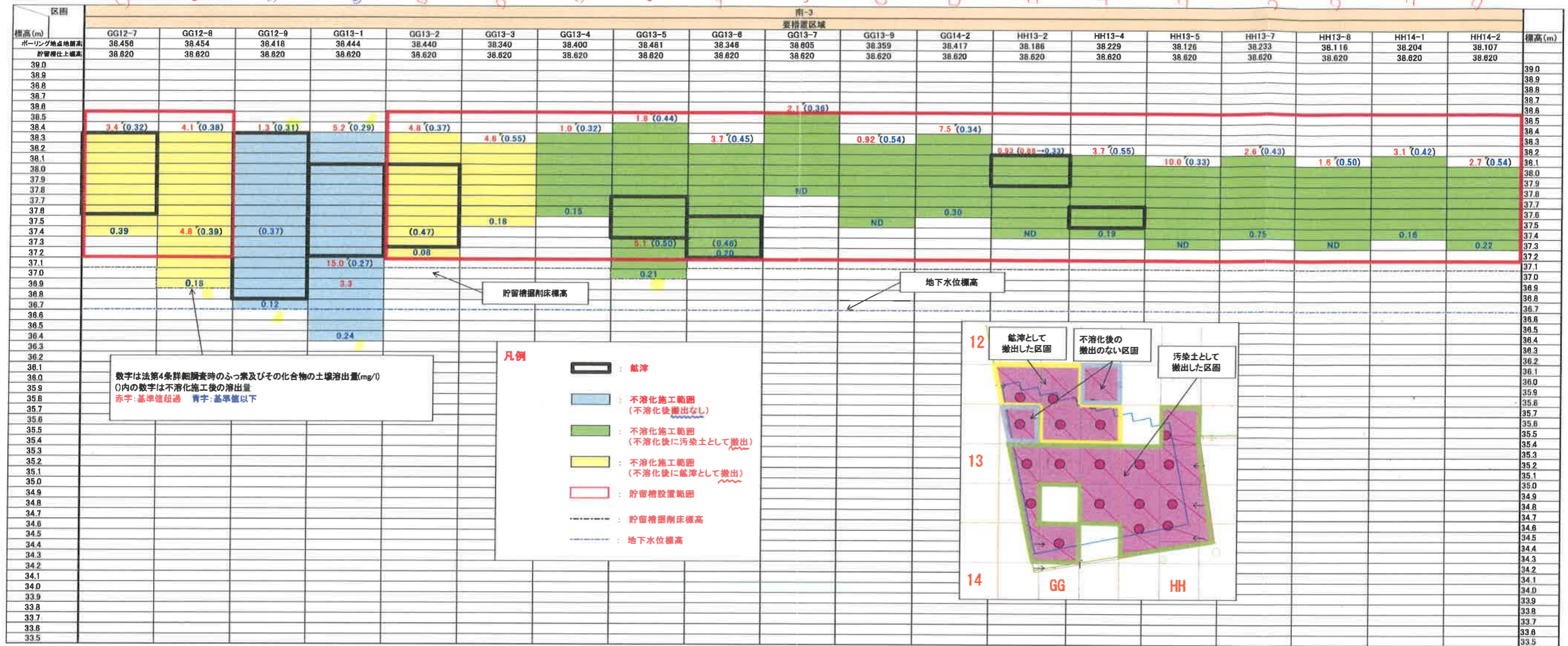


図 3.1-4 原位置不溶化深度(浸透貯留槽)

3.2 掘削・除去区画、深度

汚染土壌の掘削・除去を行った区画および深度を図 3.2-1 に、対象汚染土量を表 7.3-1 に示す。また、各区画の施工確認記録を巻末資料(資料7)に示す。

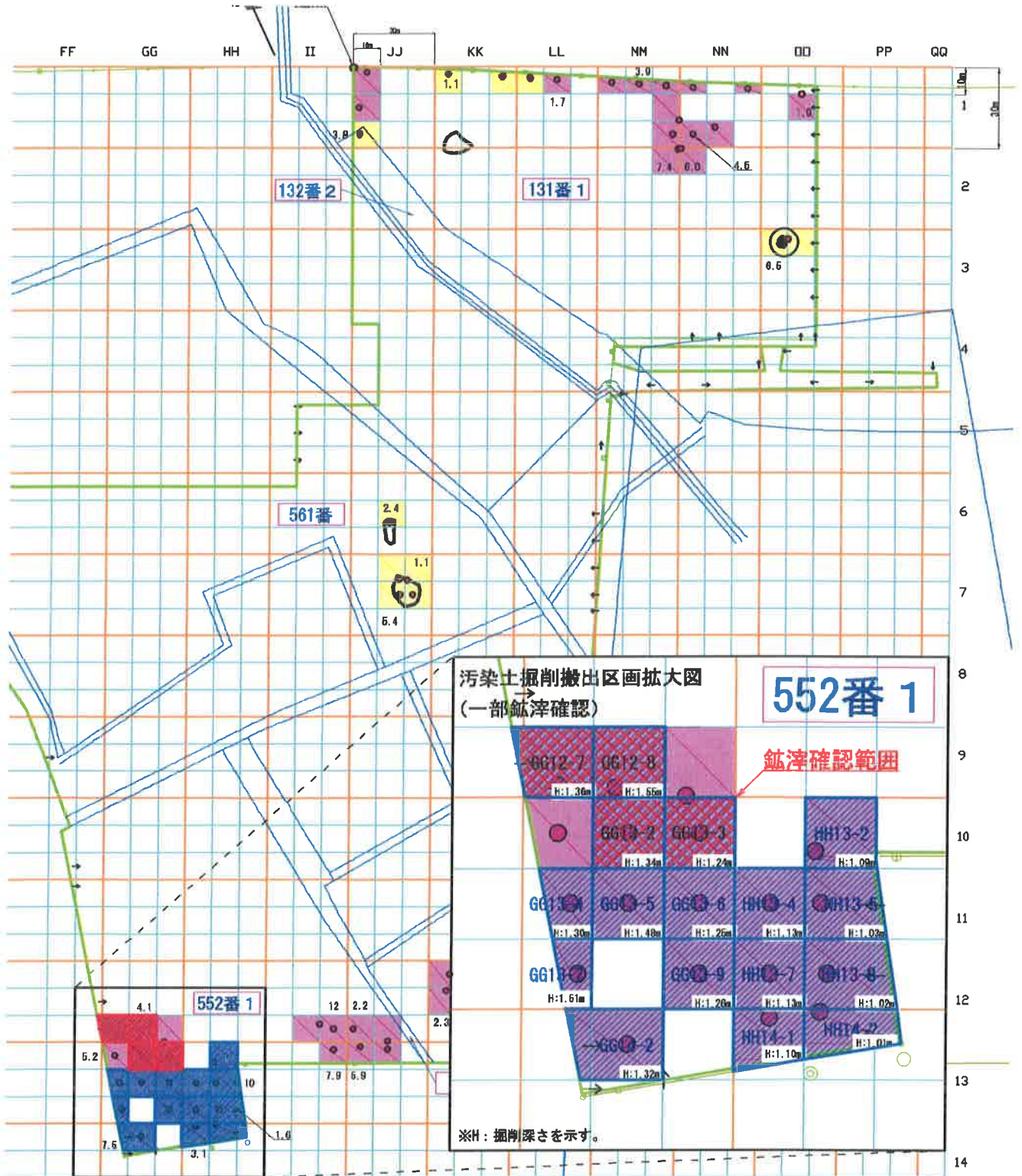


図 3.2-1 汚染土壌の掘削・除去を行った区画および深度

小山M地区モニタリング観測井位置図

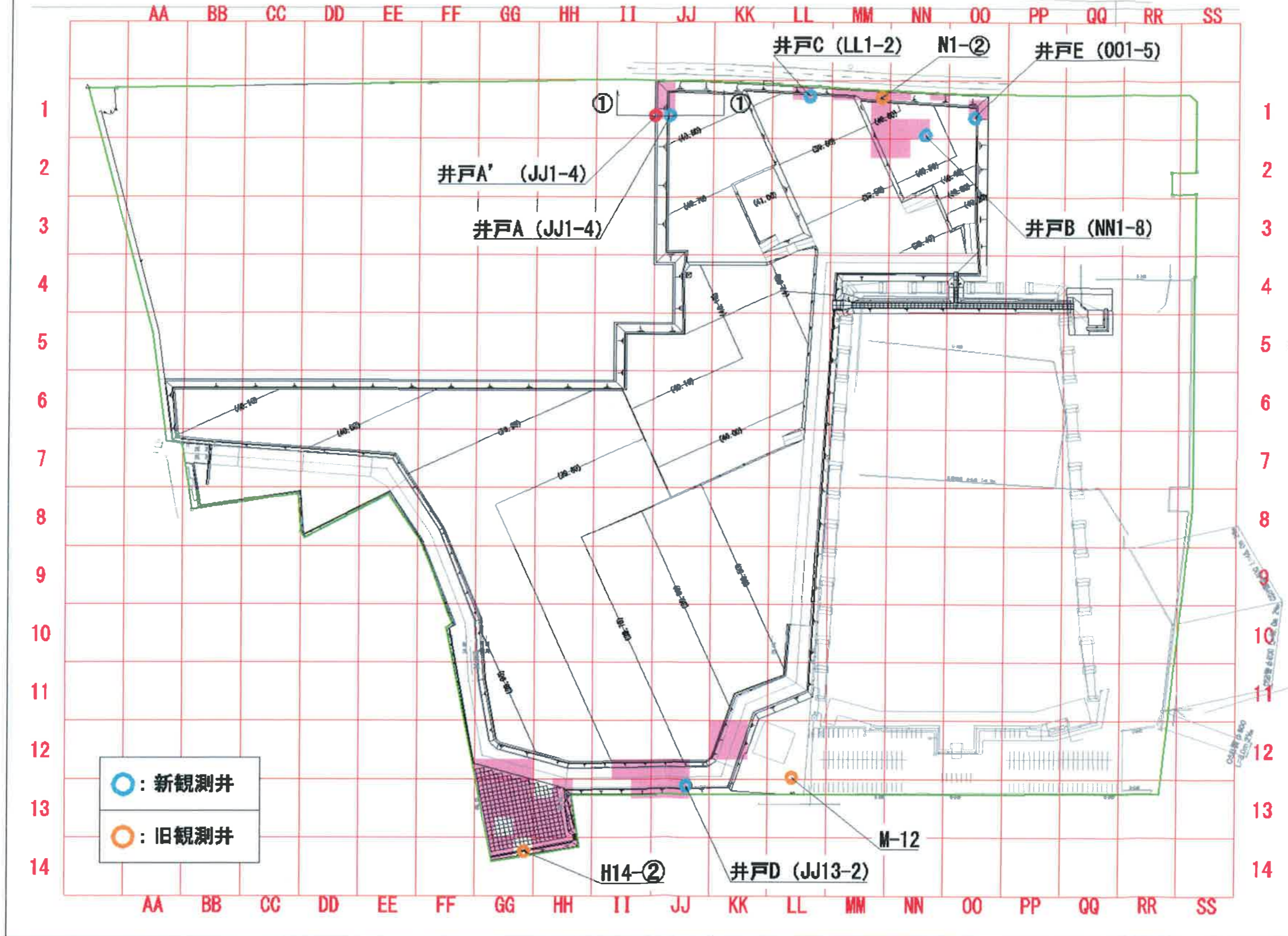


図 4.1-1 観測井位置図